

特別  
A5  
6565  
2



75  
6565  
2

1  
2  
3



< 95-234 >



年に清の  
 之  
 き  
 こと  
 甚しき

事  
 紅

月  
 卷



浮

——  
幸平月お

去角

水子  
浮  
居

招禱の

いあひ

水



い  
あ  
ひ

萬  
輪

名月也

都

定存也

橋の敷



田雀齋

湖同



好  
東  
用



石家



序卷

蝶  
く  
如  
何

お  
も  
い  
ふ  
や

き  
の  
秋

大  
観  
堂

史  
川

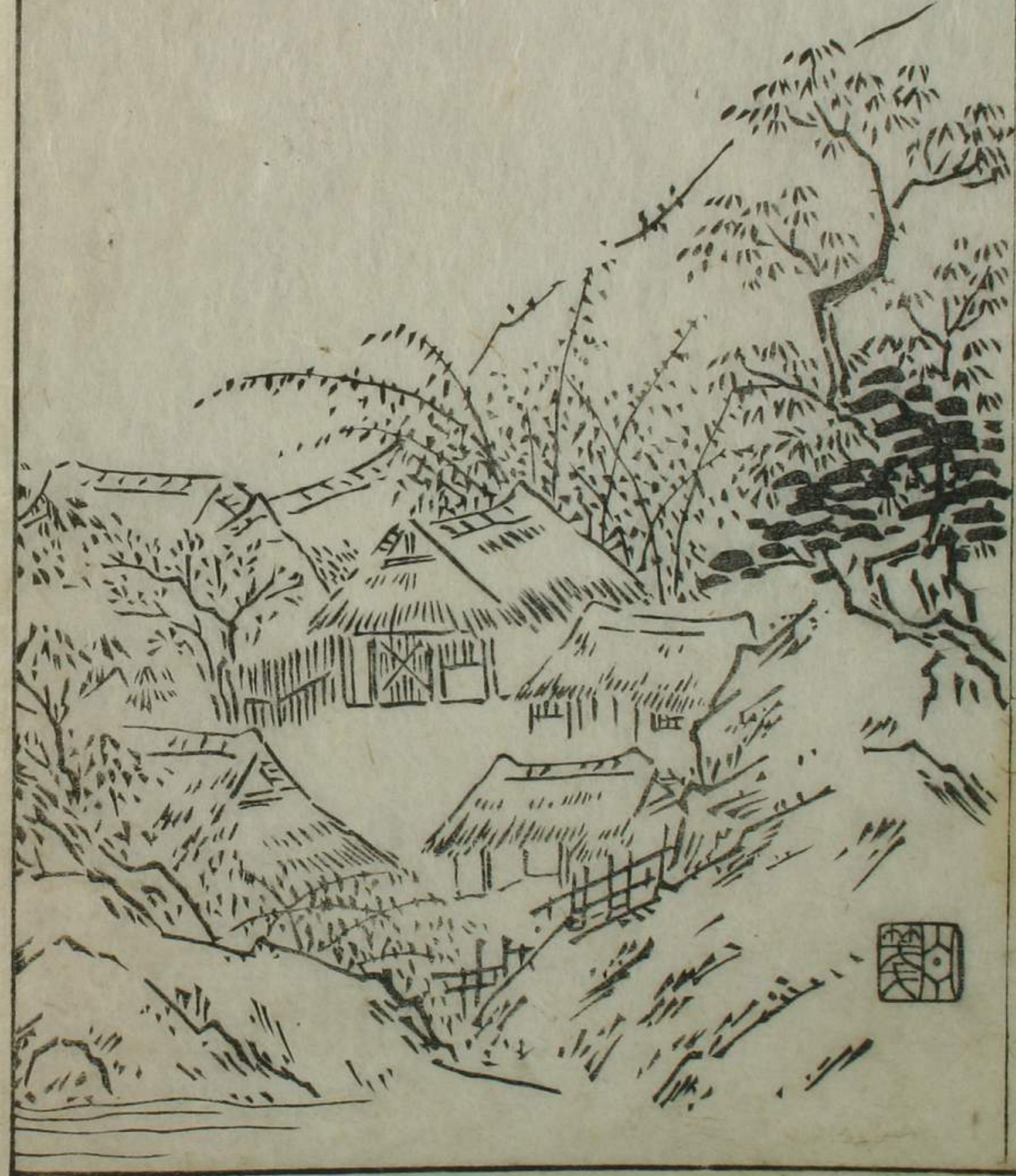
三

一  
桑

床  
姑  
子



人  
の



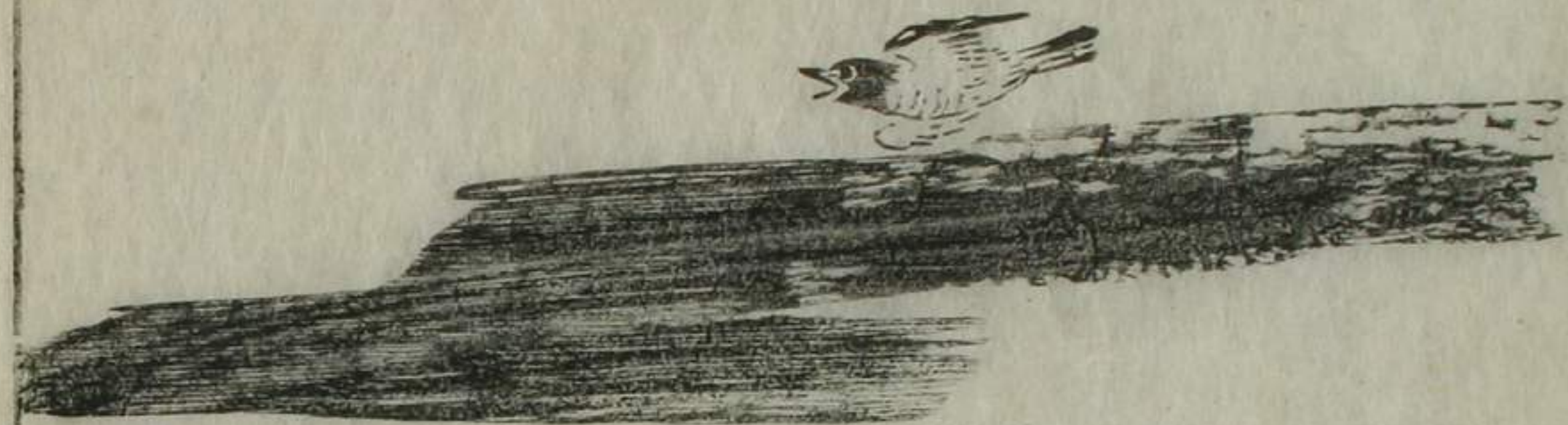


三列  
公

三列  
千久婦

川

三列  
千久婦





馬  
 子  
 子  
 子

子  
 子  
 子  
 子

子  
 子

風來舍

雲多



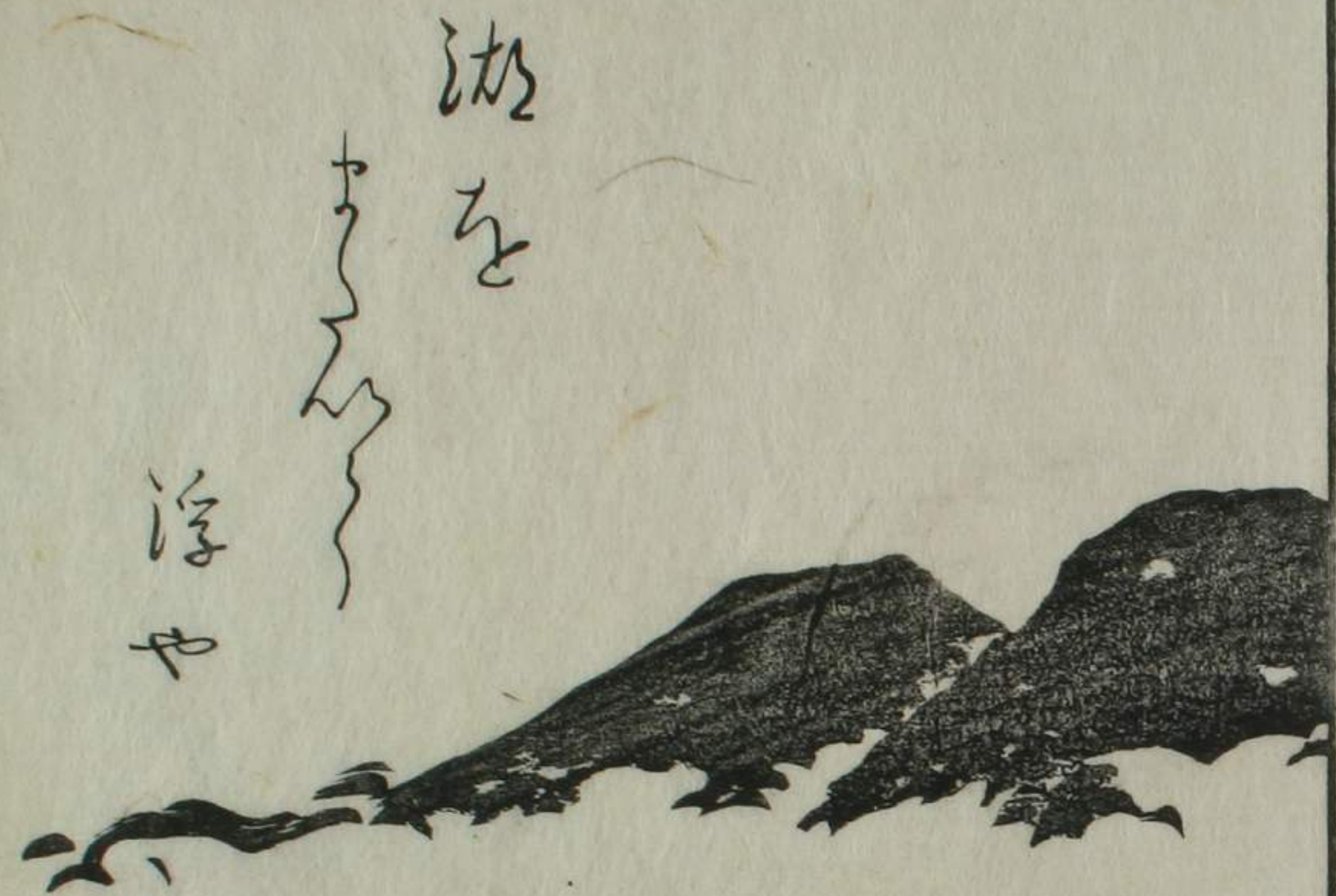
薛嘉圖



謝大

禱のまに里能

時



湖を

ま

浮  
か

す

の

年  
祢

三列岡崎

吾上



中巻

曼琴



一

中巻

十一



東湖  
上野の宮

まのけこま

あまのけこま

送月亭  
文  
推

中巻



安  
 ち  
 し  
 水  
 寒  
 足

溪  
 底

竹林下

萬中





口卷

四

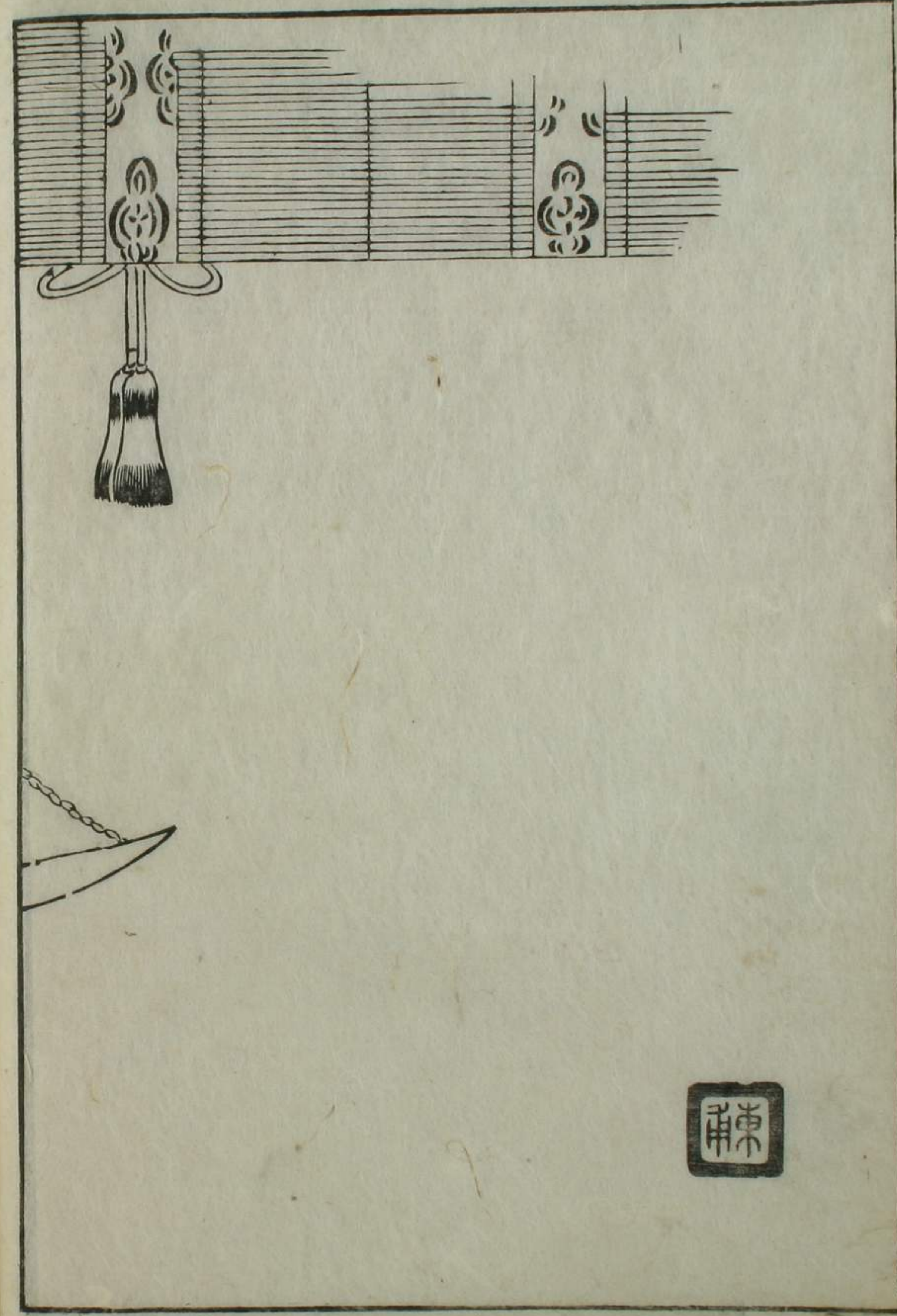
中卷

十三

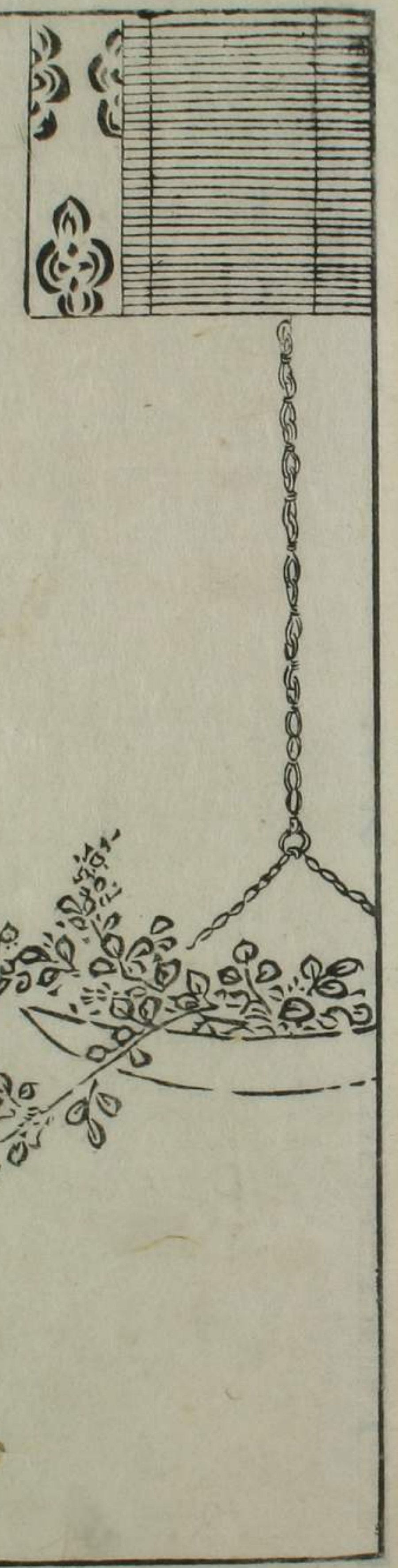
雉子吟  
 月乃  
 欠

三州矢作

焦尾



陳



る  
 方ヤ  
 美  
 寸

菊路



夜中

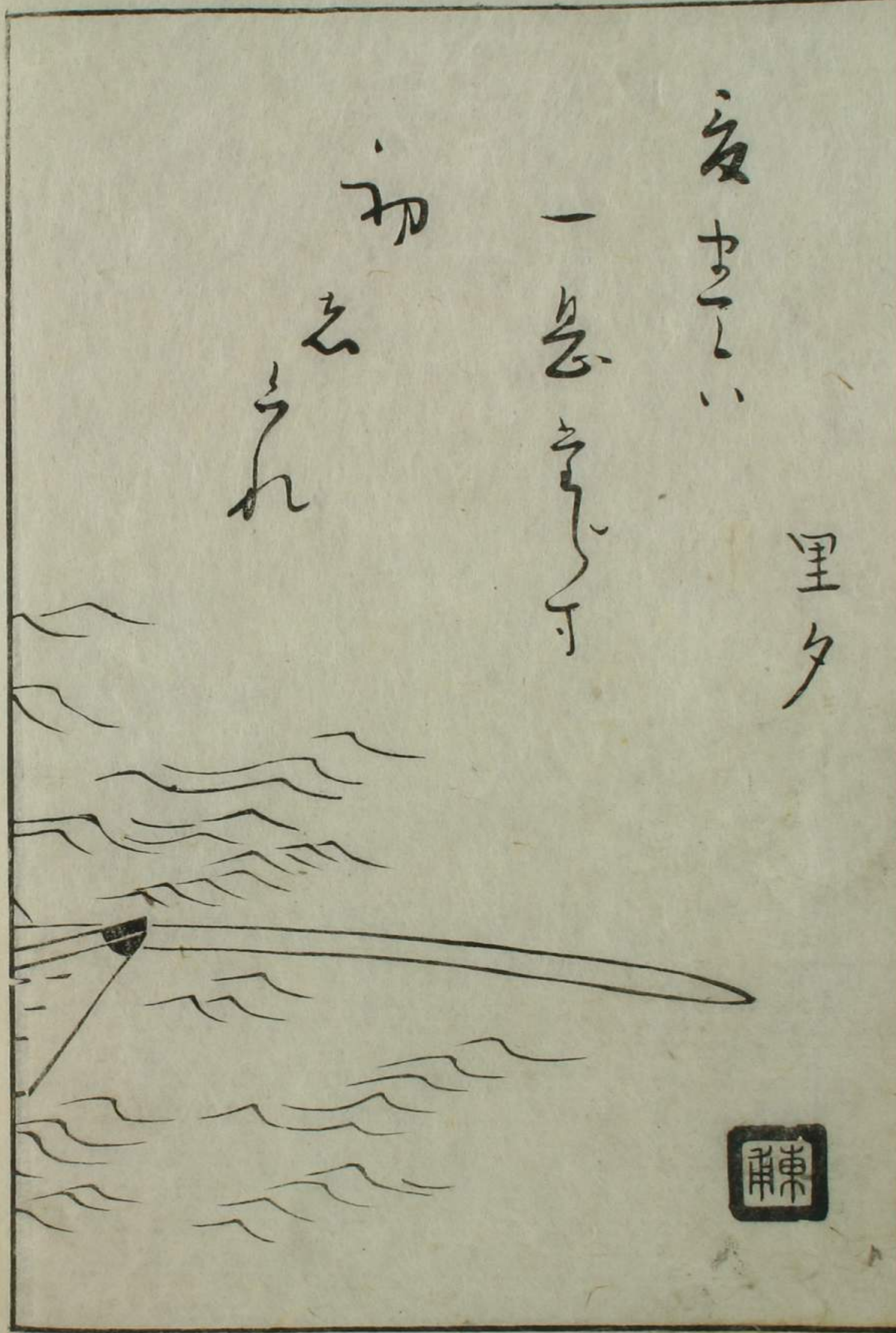
一息

初

志

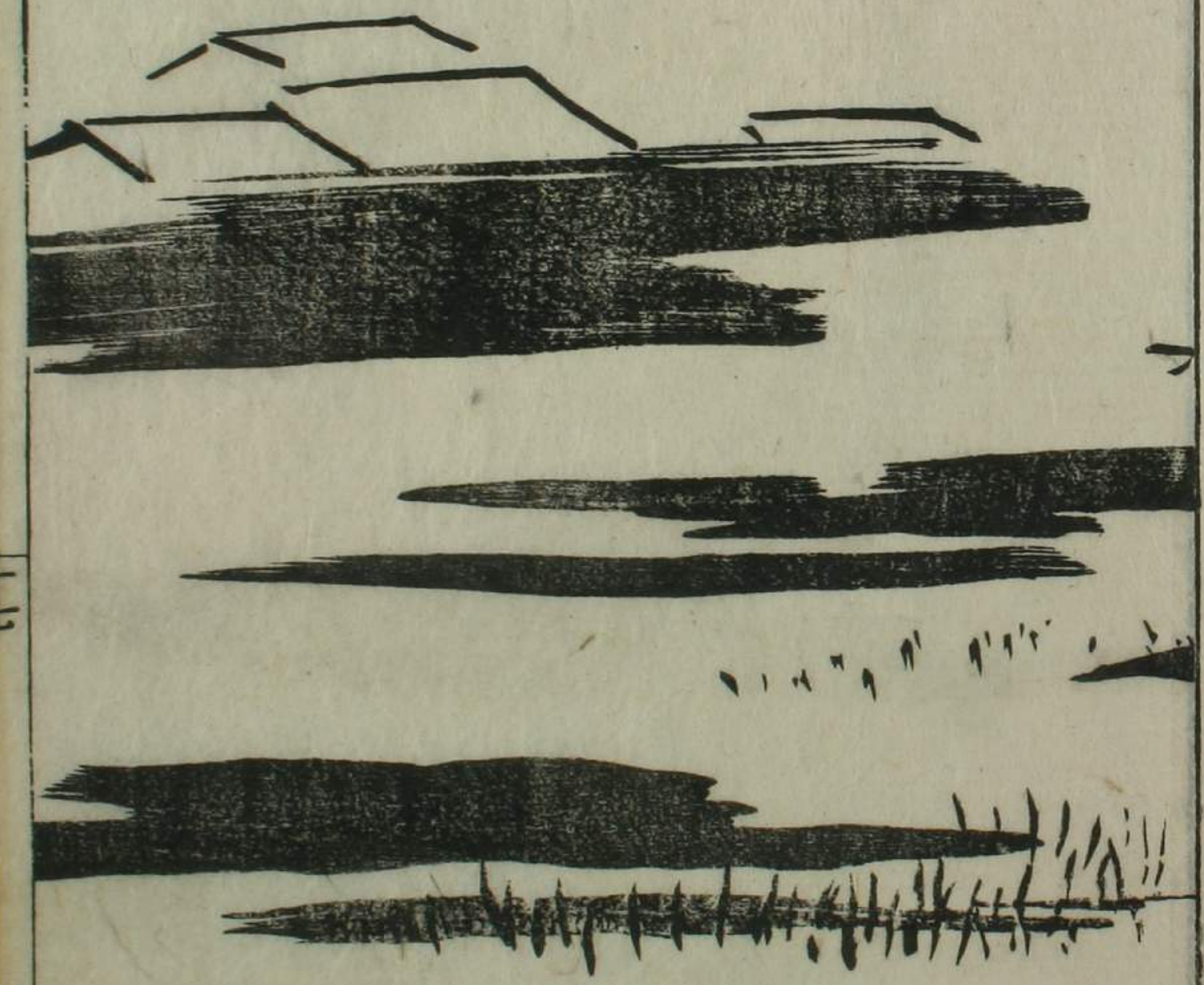
之

里夕



撫老井  
殘長

耳北  
並ふや  
丁の亭



相名





藤

川喜子

足喜

江

如農雨

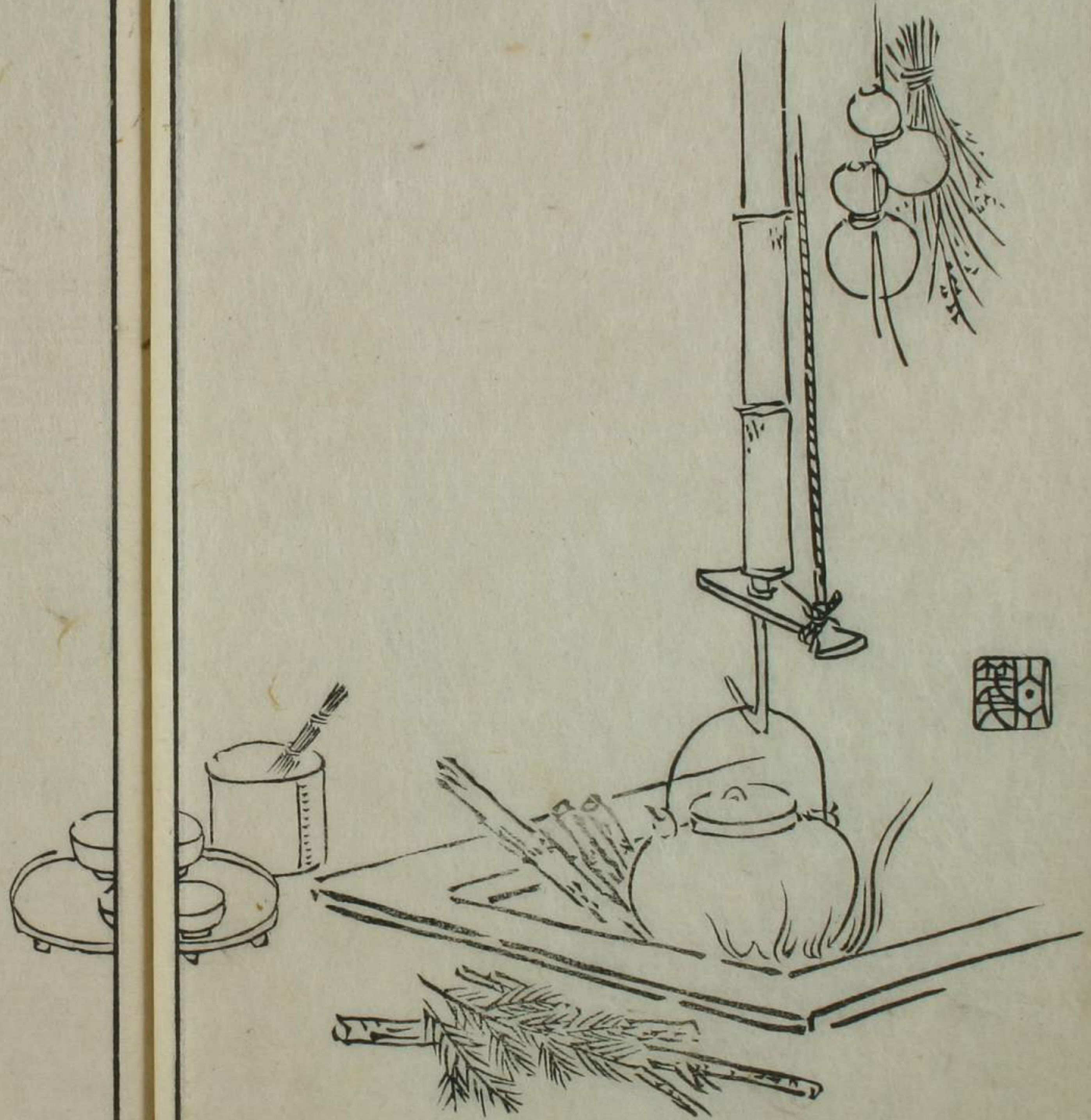
三州国府

白角

山  
櫻

本  
地  
挽  
了  
引  
染  
小  
出  
本  
て

午  
北





水

埋

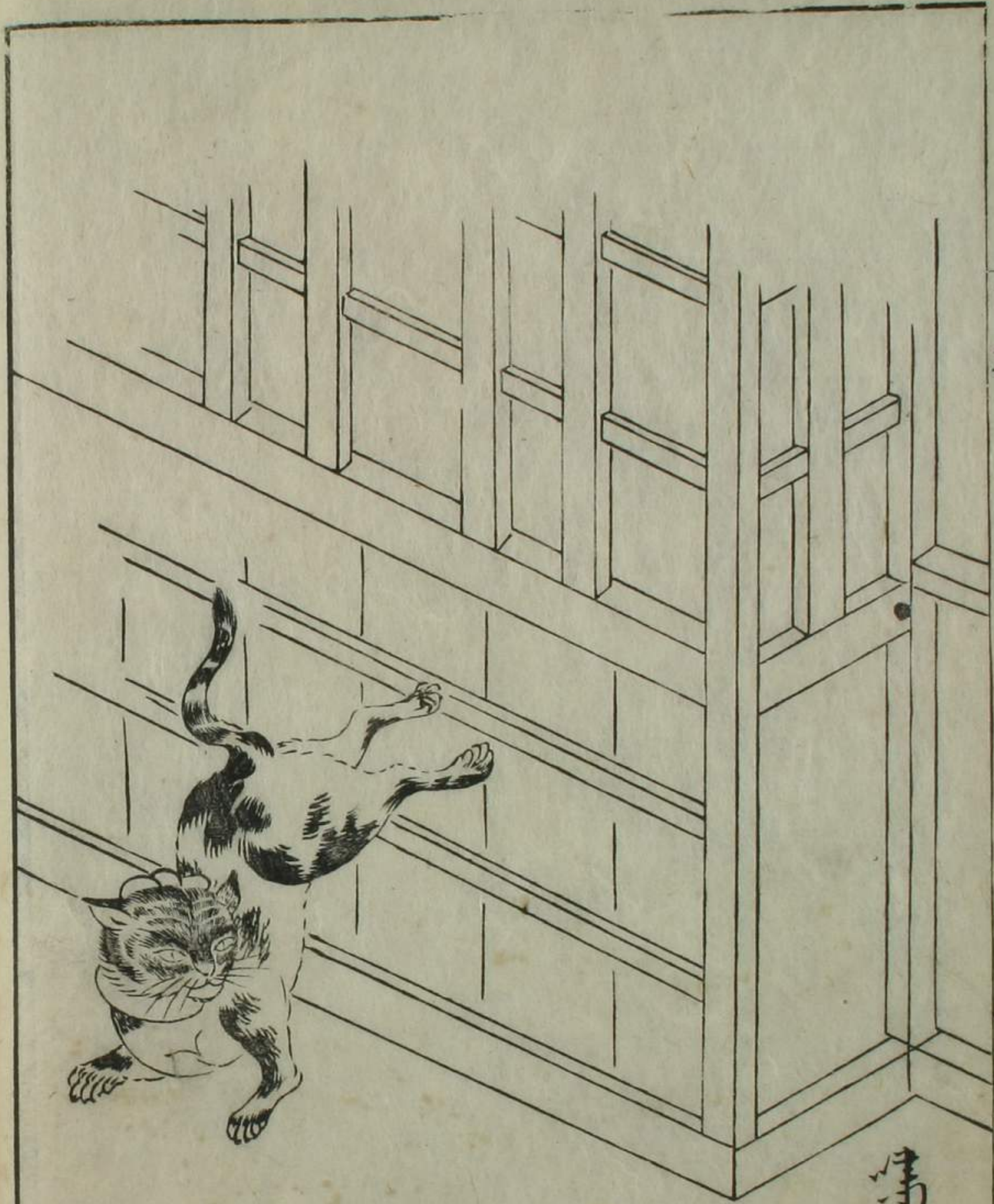
石

夏  
野

三州岡崎

春媒





集山

可  
也  
か  
ぶ

猫  
の  
意

猿  
の  
意

孤  
夕



松羽の  
花雨  
の  
花

松羽



芭良  
 芭良

玉も  
 玉も  
 玉も  
 玉も

是哉



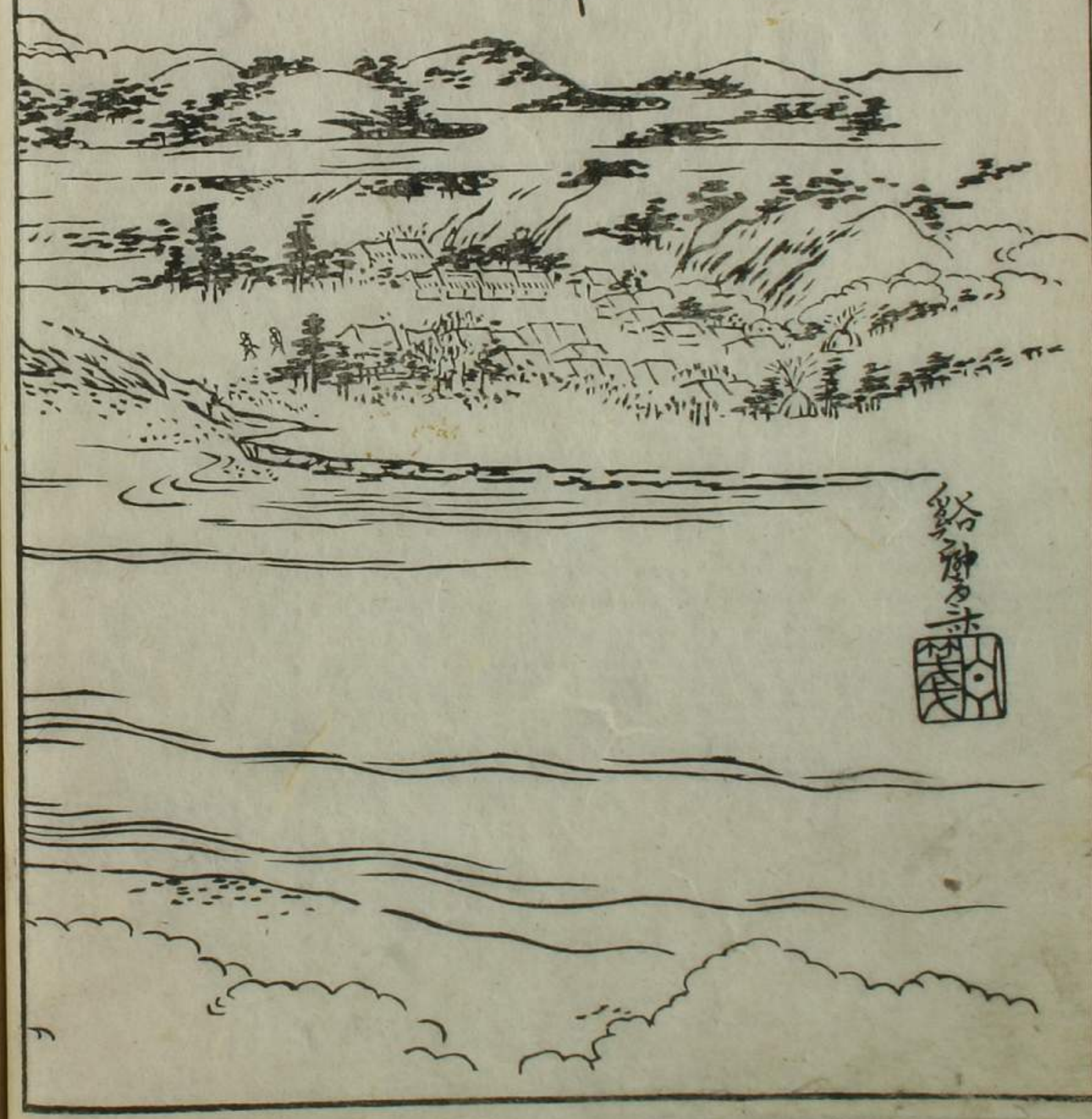
月澄し  
山の遠く  
江は上



風芝



一海刺の  
 とり観とや  
 去此雨  
 都貢



鈴屋  


方尔可也

云尔也矣

十

也有



東圃  




松風也

清書に


抄

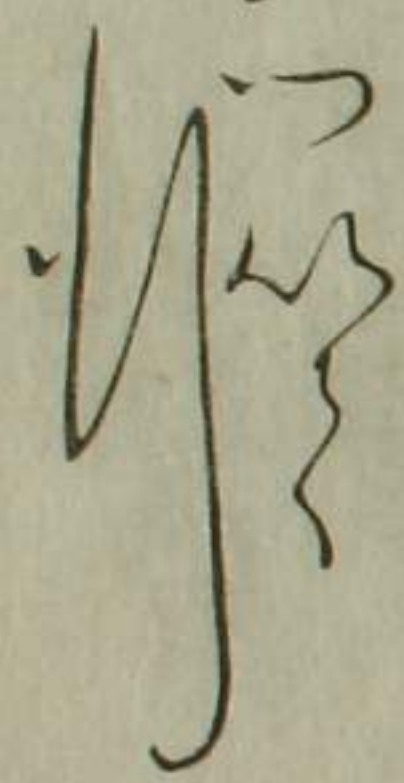
相此

雪

序浩



嘯山  


河  
 空  
 や  
 る  
 に  
 渡  
 め  
 れ  
 つ  
 心  


知多浦横須賀

吾生



影法師

追

月

寒

津

木

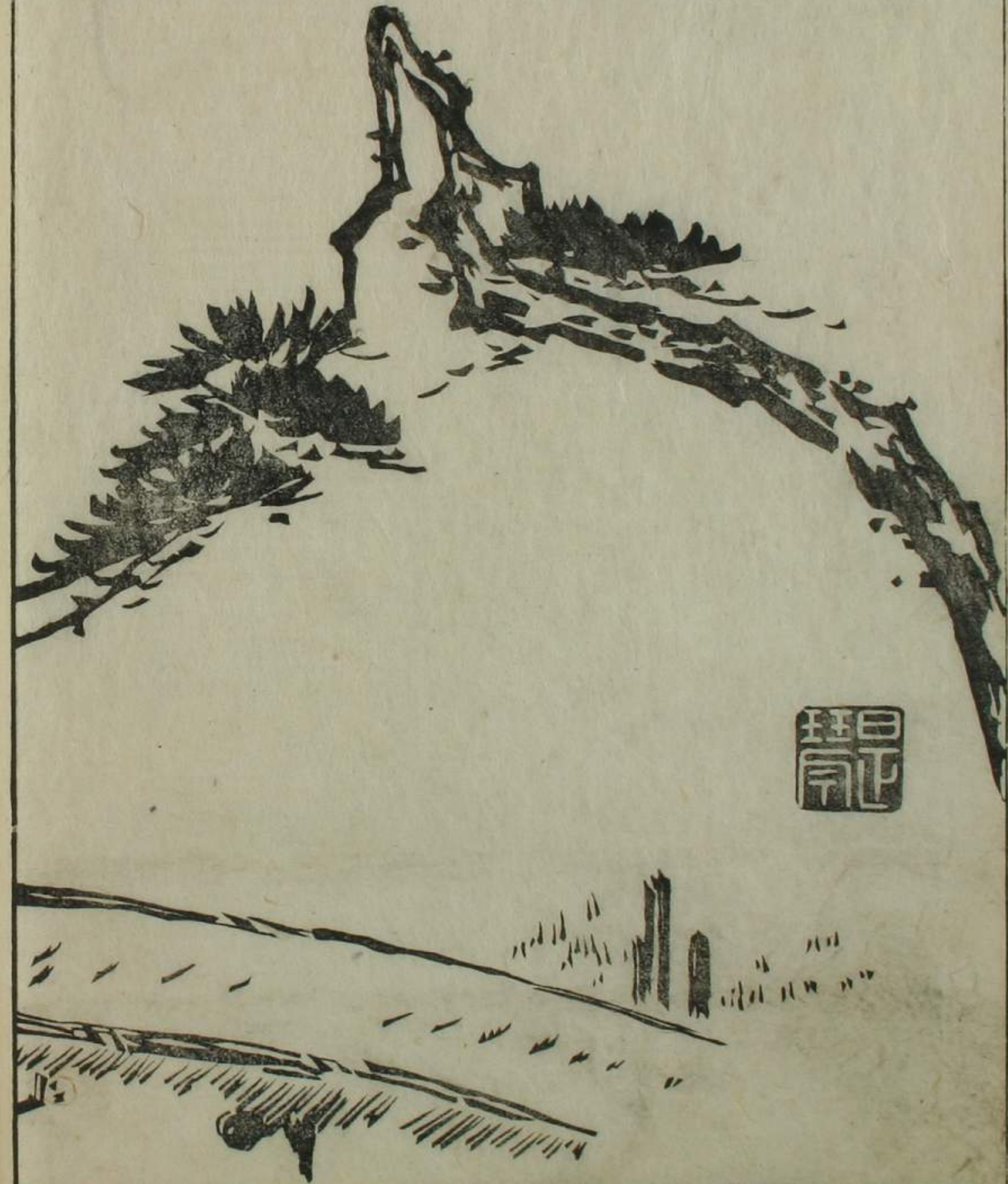
中卷

三十九



中卷

三十九



救世亭の

あま川

に

て

画了



路のなほ  
よるれ

山  
梅

子  
監





菜のや

や

和



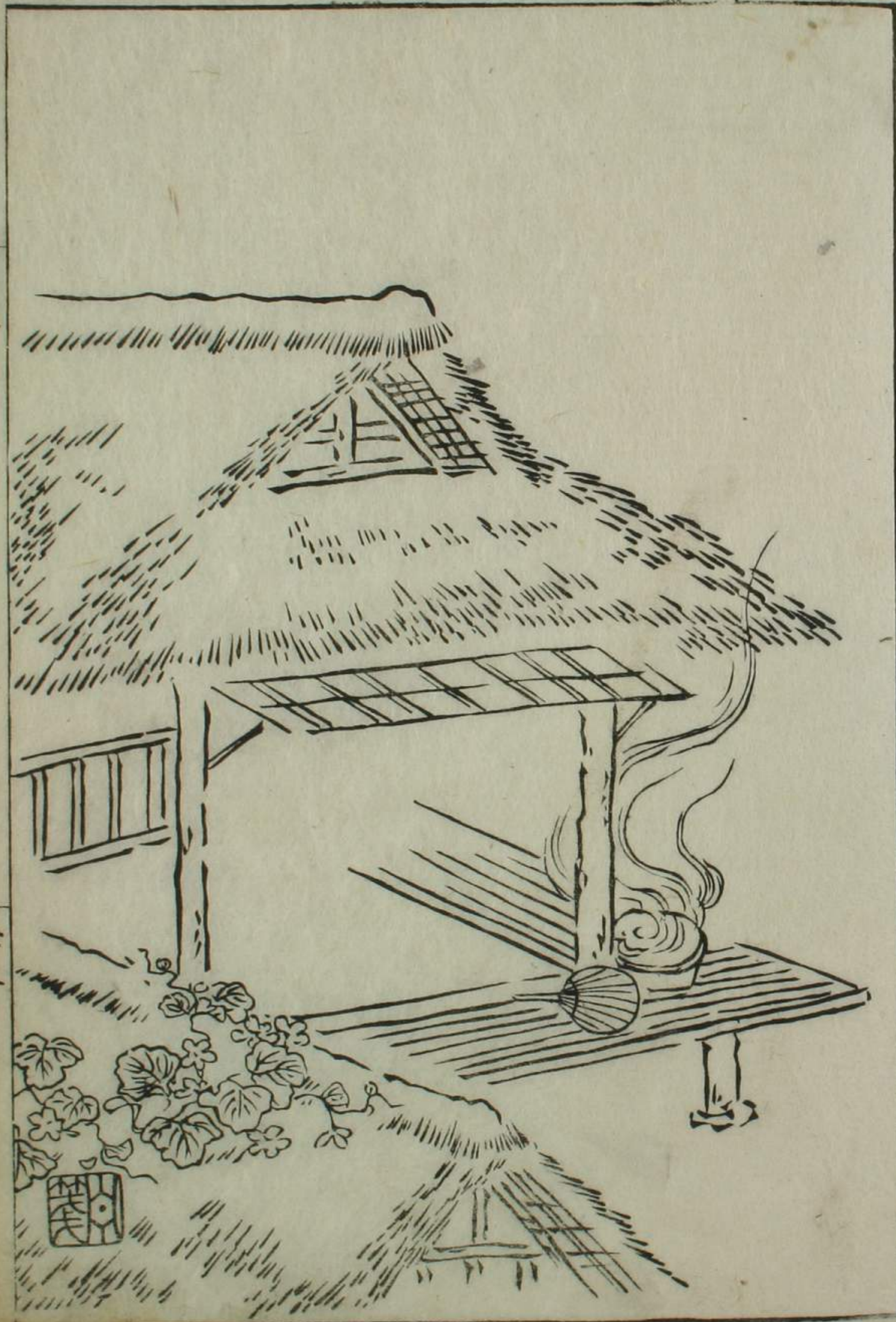
かま

八

草

蔓





口  
巻

三



甲  
巻

三

ね  
あ  
の  
火  
か

よ  
き  
ま  
る

い  
ま

后  
の

子

三  
列  
矢  
作

朱  
荅



蛸蛉此  
 子乃り  
 満  
 其  
 中  
 有  
 也

別家



蘭

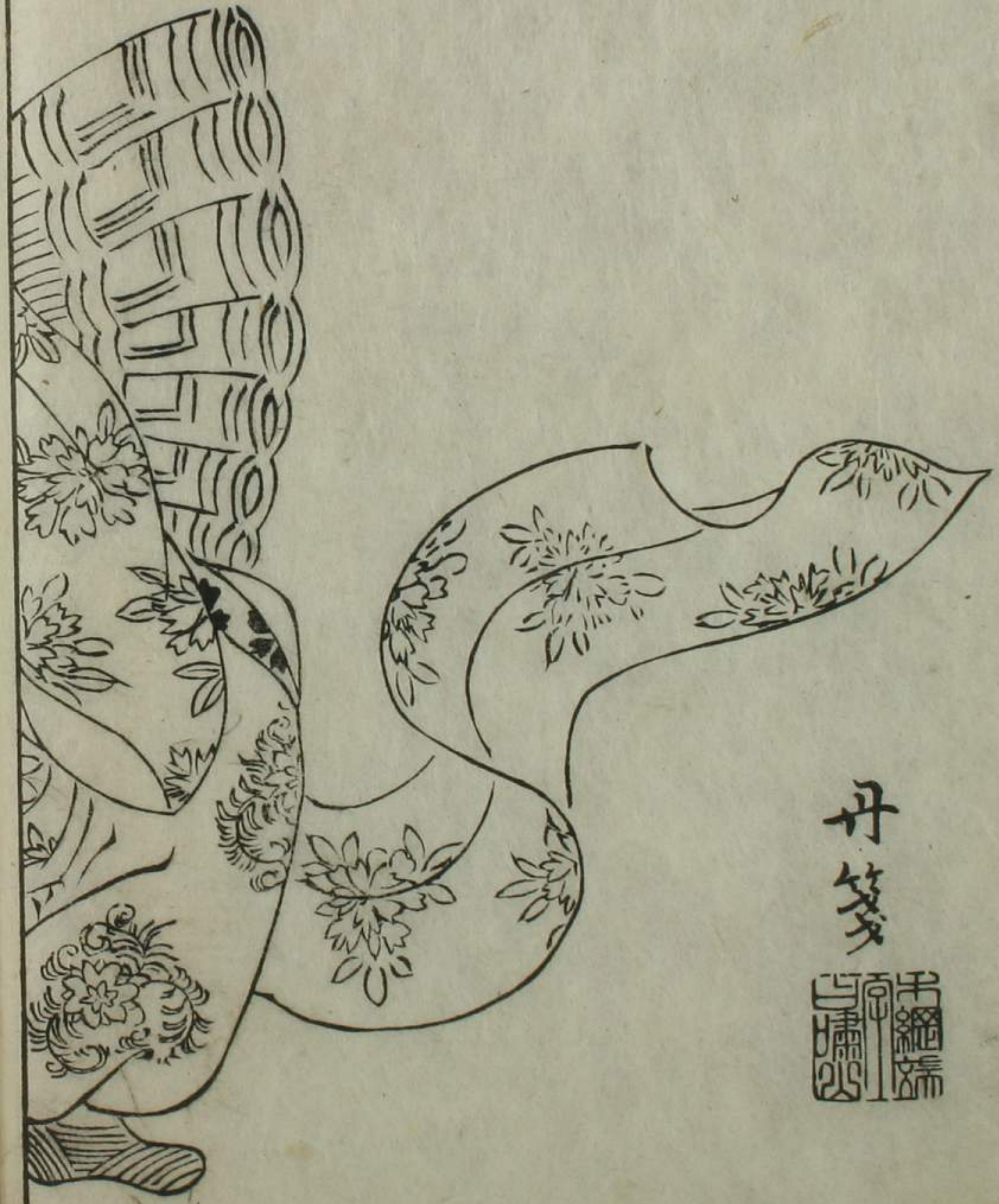
口卷

三十五

人  
声  
の  
おこる  
さし  
支  
朗

中巻

三十四



丹笈  
丹笈

標

おのり

ち〜

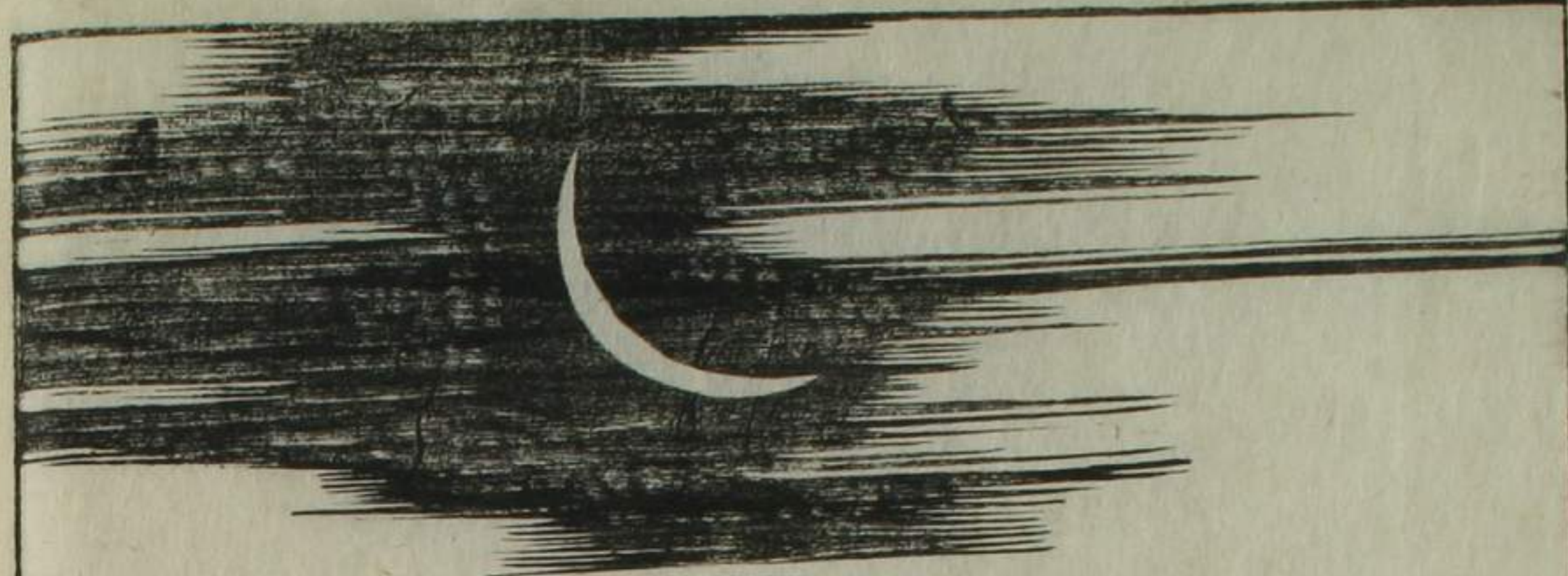
日  
山

山路





丹



三

月

弓

三州中垣内

鶴志

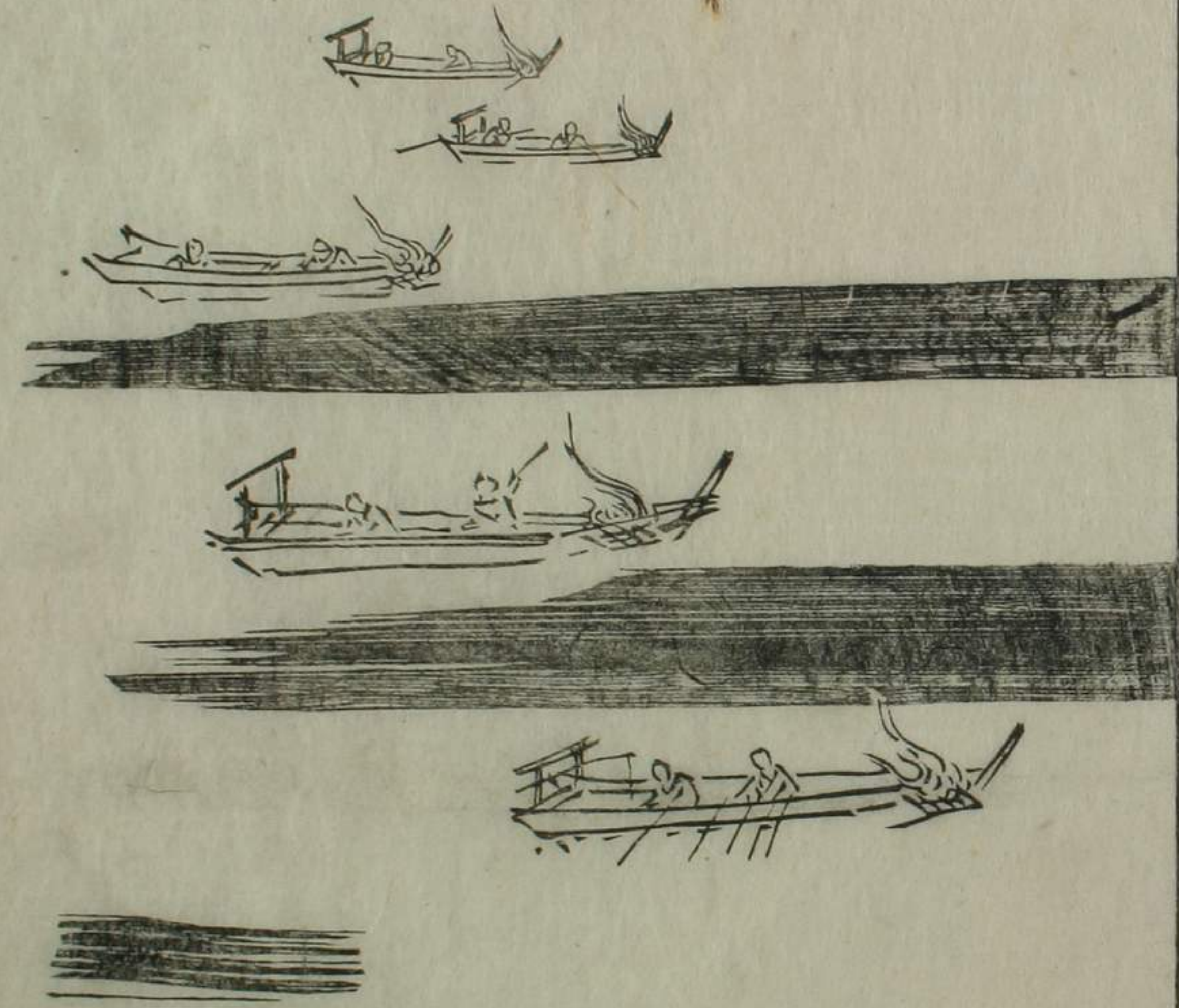
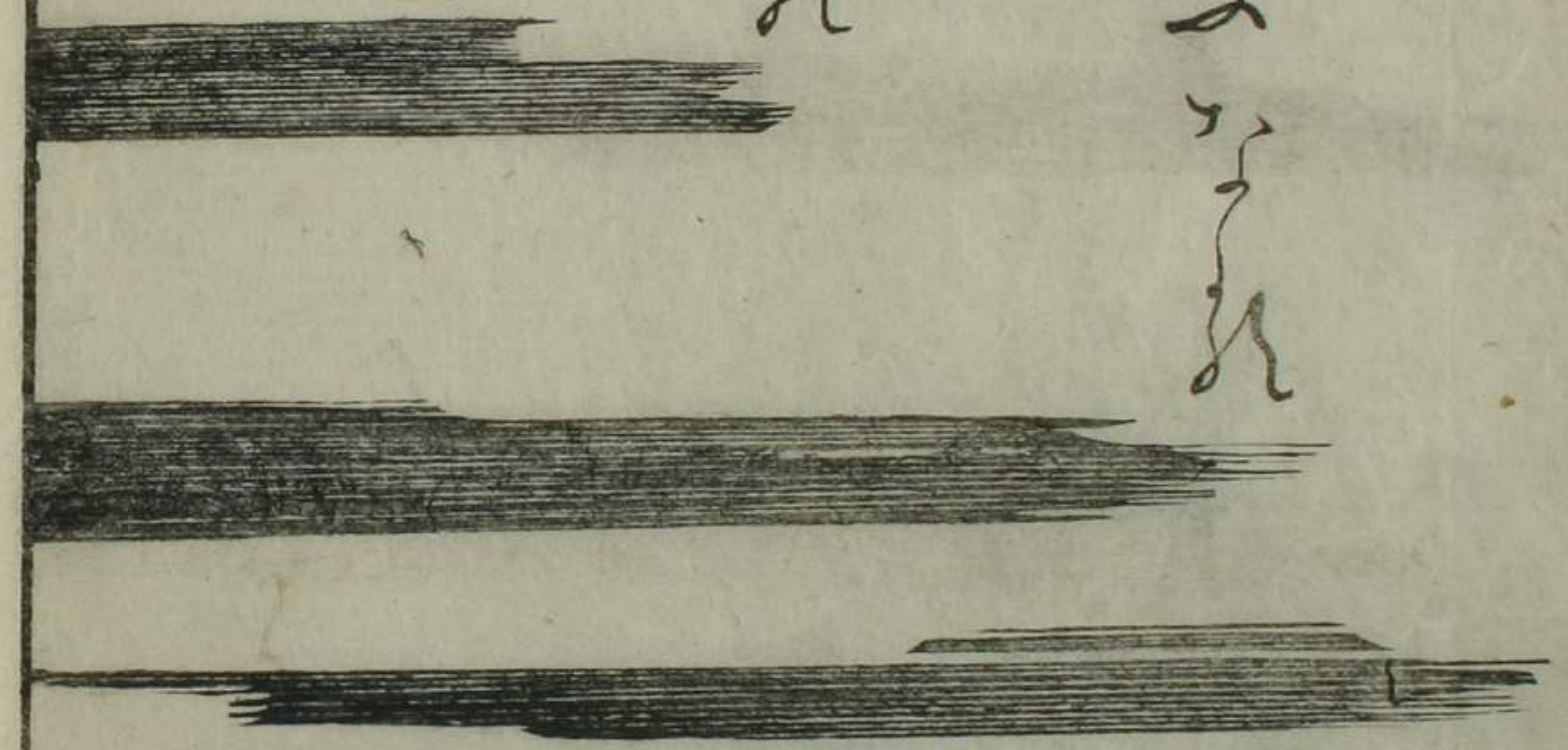
いづれ  
か  
れ

漁  
の  
歌  
れ

お  
汐  
や

池  
鯉  
鮒

春  
屋



大鳥



梅の







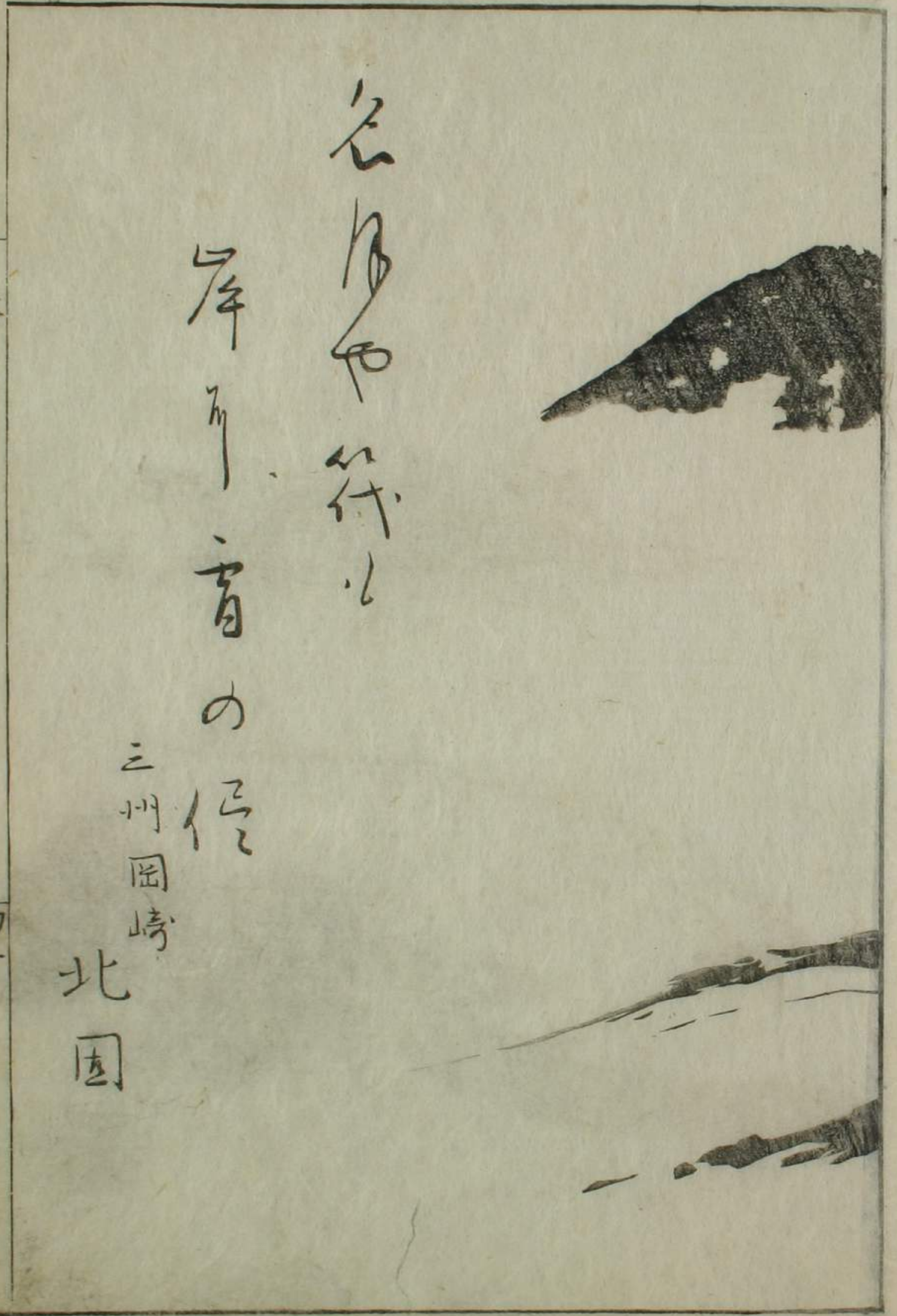
辰  
巳

名  
所  
和  
行  
記

岸  
前  
音  
の  
伝  
へ

三  
州  
岡  
崎

北  
園



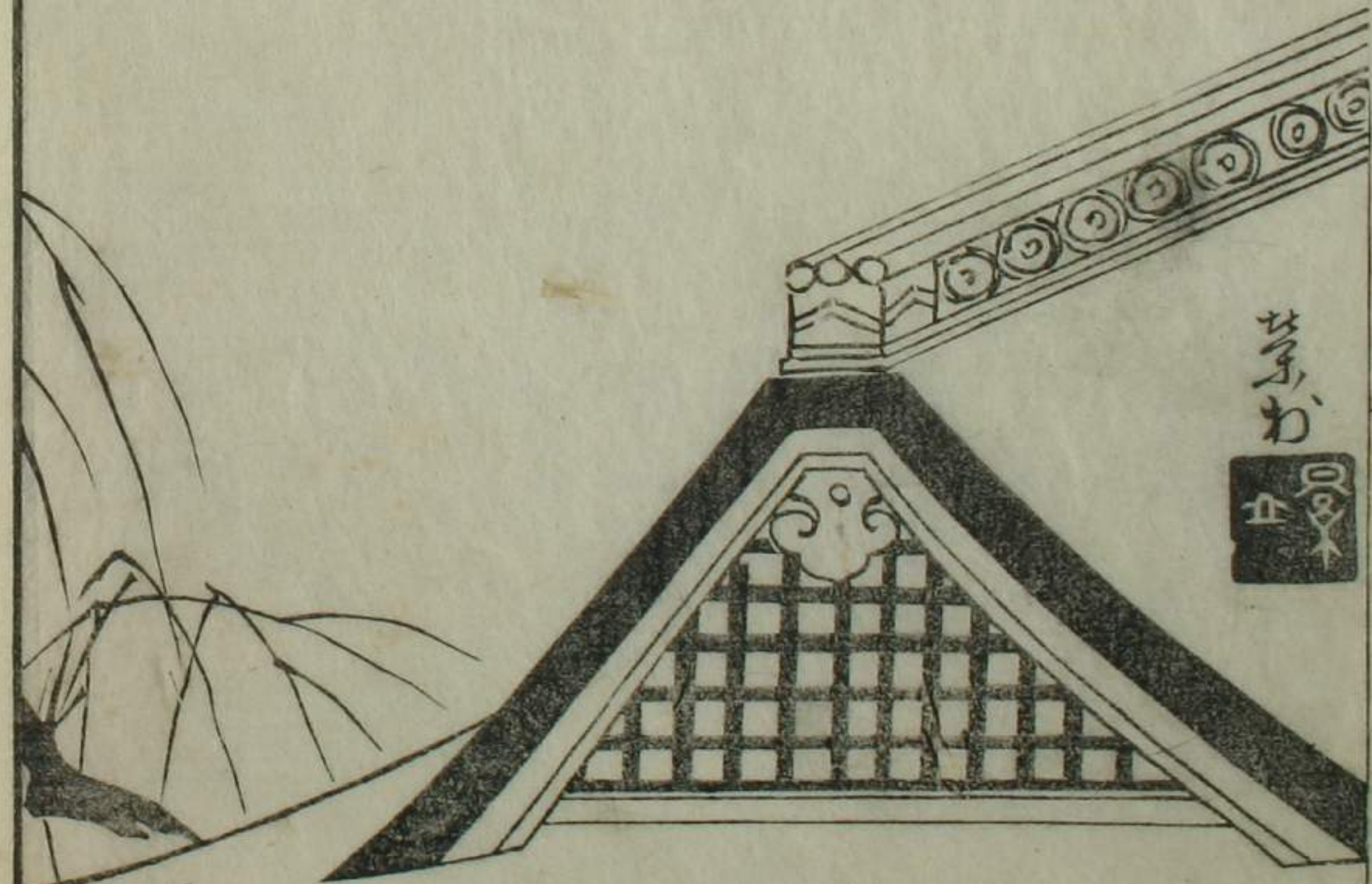
煉拂也

冑能笈

長局

雲調筵

扶山



紫打





五、  
海  
乙  
裁

起驛

44  
也

上野山



くみふや  
そく

寺み鏡のさき

三州園亭

一  
圭



山吹也

志よろくくろに

一すの乳

輪五



之九一季

咲也ん

相乃也




米品

三州岡崎  
如竹

蛙  
 の  
 趾  
 浮  
 け  
 あり  
 地





嘯山  


菜刀花

家  
 冲  
 也

新  
 从  
 美

茂竹菴

左丘







口

四

上  
山  
田  
印

甲  
卷

四  
七

供  
部  
屋  
に

川  
菱  
の  
た  
ら  
な  
家

芦  
帆

ま  
し  
ら  
那

喉  
子  
以  
朱

宋  
湖

淋  
一  
以  
物  
を

枯  
尾  
を

好  
子  
齋



四

四



家の裏

いすり  
本

の  
うら

家の裏

いすり

ちりふ

世の

かりり

蚊

武旦



怡夕亭

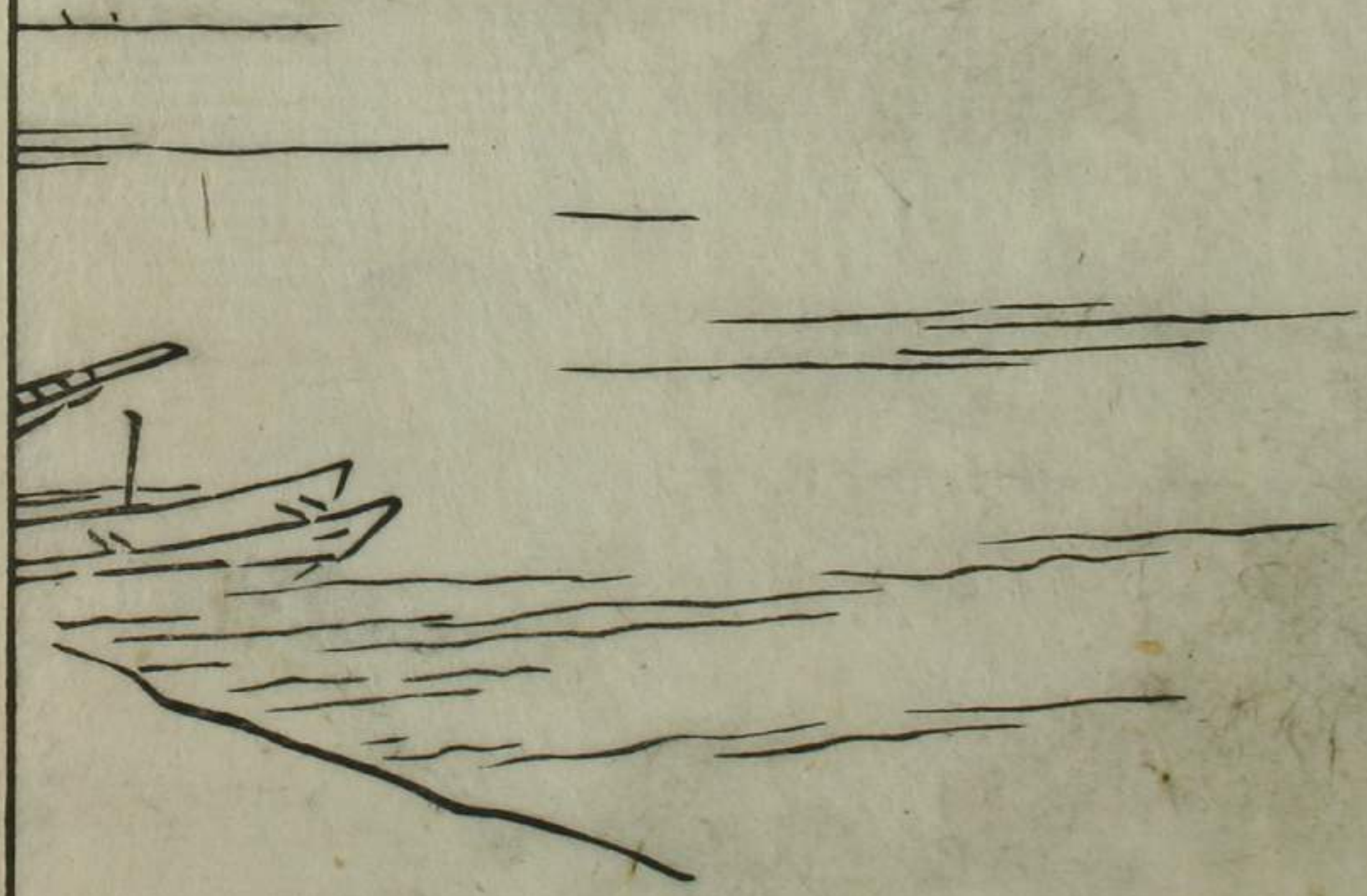
千哉

厚の声

白川也

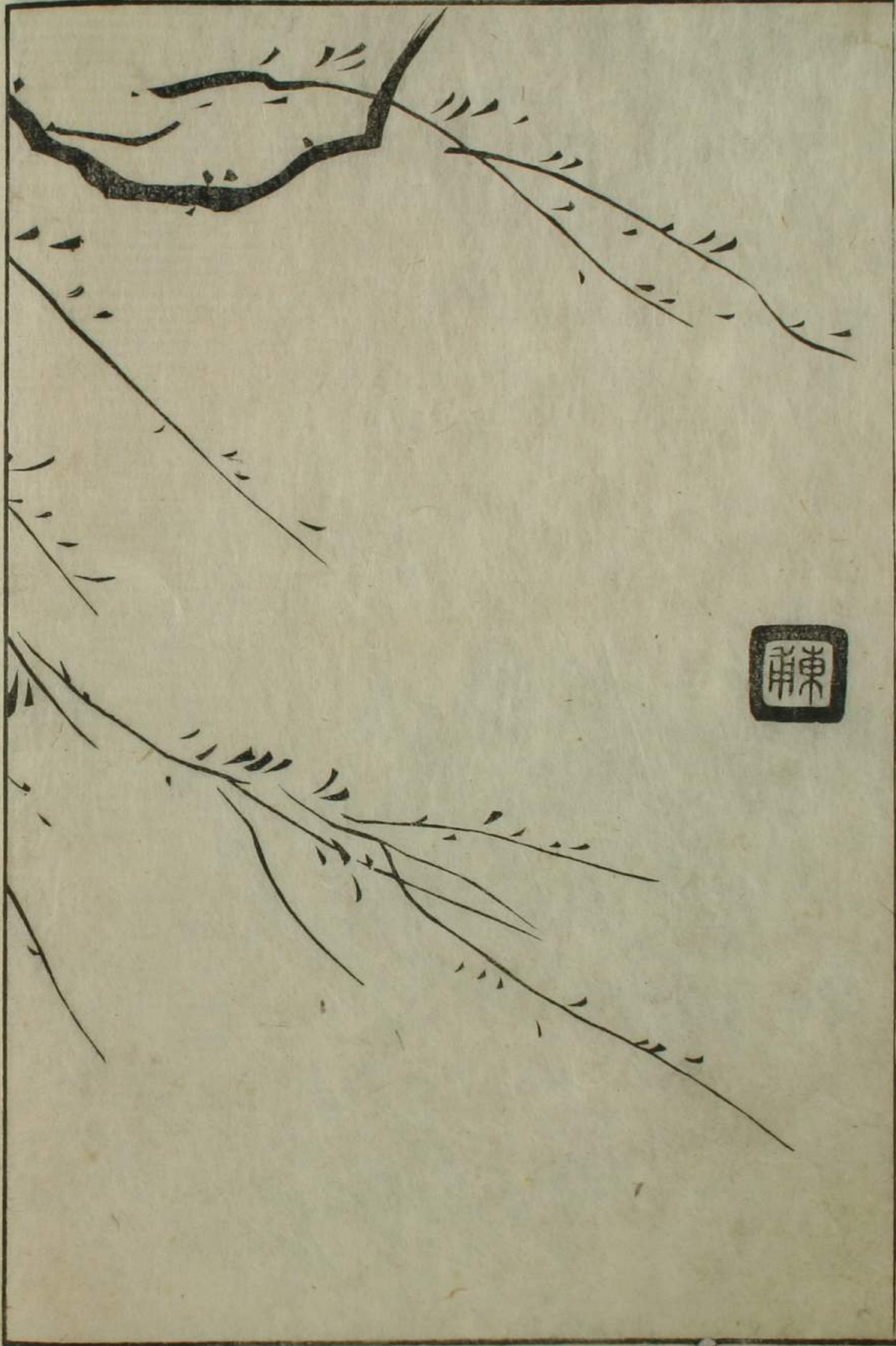
水

舟



山





女  
心  
女

世  
心  
葉  
結  
十  
心  
了  
狂  
人  
柳  
系



大  
壺  
如

指  
此  
を  
引  
く

人  
通  
り

野  
虹

口  
巻

二  
九



口  
巻

五  
三





知多浦大野

かの女

おろかや  
余れおに

月のあゝぬら





花火と船  
 一目くは  
 けし

楚菊





三州中垣丹

三州中垣丹

名の雪の

遠草

雨雀

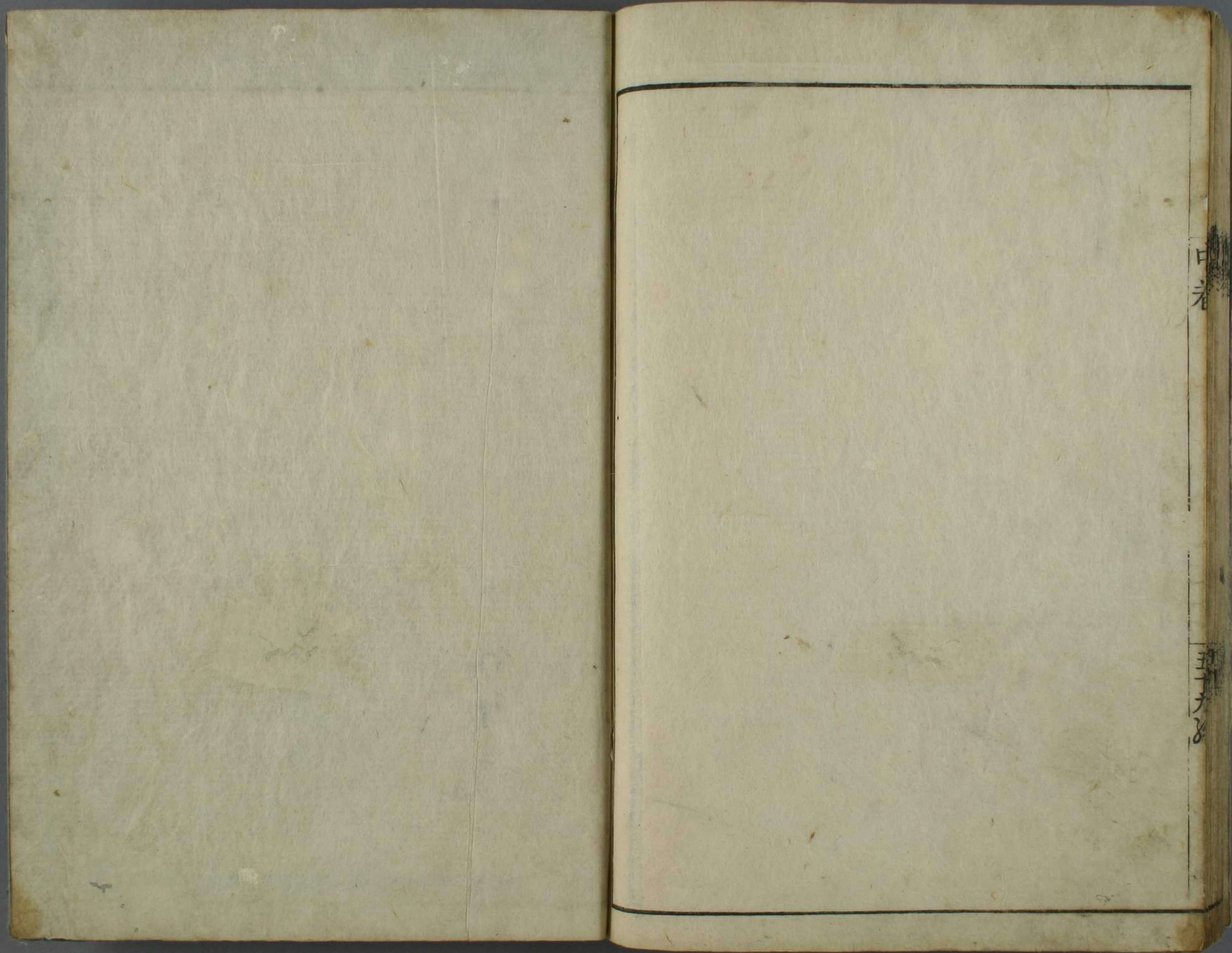


夕暮此

夕暮此

雪之

支朗



日者

五十九

